

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月

基準日 (1)定時株主総会、期末配当 毎年3月31日
(2)中間配当 毎年9月30日
その他必要あるときは、取締役会の決議によりあらかじめ公告いたします。

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人・特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人 事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物の送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) 0120-782-031 (受付時間 土・日・祝祭日を除く9時~17時)

(インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【特別口座について】
株券電子化前に、「[まふり]」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といえます)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告とし、当社のホームページに掲載します
(<http://www.sansha.co.jp>)。ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告をすることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします。

上場証券取引所 東京証券取引所 市場第二部

単元株式数 100株

株式会社 三社電機製作所

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路三丁目1番56号
TEL 06-6321-0321 FAX 06-6321-8621
URL <http://www.sansha.co.jp>

株主様向けアンケート 株主の皆様の声をお聞かせください

当社では、株主の皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではありますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

<http://www.e-kabunushi.com>
アクセスコード 6882

いいかぶ

検索

空メールによりURL自動返信
kabu@wjtm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。

携帯電話からもアクセスできます
QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。

●アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。
ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を
進呈させていただきます

※本アンケートは、株式会社 a2media(イー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問合せ「e-株主リサーチ事務局」
TEL: 03-5777-3900(平日 10:00~17:30)
MAIL: info@e-kabunushi.com



SanRex LEADING THE NEW POWER ELECTRONICS ▶▶

第84期

中間株主通信

2017年4月1日~2017年9月30日



新製品

ダイオード/サイリスタモジュール
高放熱(高信頼性)モデル大容量タイプ
(電流容量240A)



滋賀・電源機器工場



滋賀・電源機器工場



滋賀・電源機器工場



岡山・半導体工場



大阪・本社研究棟内茶室

株式会社 三社電機製作所

証券コード: 6882

To Our Shareholders



経営理念

■ 社会に価値ある製品を

常に社会の求める製品の創造につとめ、よりよい品質によって社会の発展に貢献する。

■ 企業に利益と繁栄を

常に衆知を集めて企業の繁栄をめざし、利益の確保につとめ社会的責任を全うする。

■ 社員に幸福と安定を

常に新たな英気をもって未来をみつめ信頼と協働によって社員の幸福と安定した暮らしをはかる。

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、平素よりご高配を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

当社を取り巻く事業環境は、国内外ともに景気回復の基調にあり、企業収益の改善が進む中、設備投資も改善の傾向が顕著となってまいりました。このように外部環境が好転してきたことに加え、金属表面処理用電源の新製品投入や、海外販売体制の強化など、様々な施策を打ってきたことの効果もあり、第1四半期から順調な滑り出しとなりました。

当社の2つのセグメントのうち、半導体事業は中国市場の回復や産業用ロボットの市場が活況となり、当社主力のパワーモジュールの売上を伸ばすことができました。

電源機器事業においては、太陽光発電市場の減速により太陽光パワーコンディショナは低迷しましたが、スマートフォン用などの多層で微細なプリント配線板や電子部品などの「めっき」にお使いいただく金属表面処理用電源が堅調に推移いたしました。

また、設備用電源では、リチウムイオン電池の電極材などで使用する銅箔生成用の電源や、アルミニウム箔の表面加工用電源などの受注に動きが出てまいりました。

さらに子会社「三社電機イースタン」の小型電源事業は当期より、通年で当社の連結決算に加わりましたが、こちらも堅調に推移しております。

今後とも、三社電機グループは一丸となってお客様満足度の向上と経営体制の強化に全力で傾注してまいりますので、変わらぬご支援をよろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長 **四方邦夫**

中間配金のご報告

当社グループは、株主の皆様への利益還元を経営課題のひとつとして認識し、財務面での健全性を維持しながら、安定的な配当を継続することを基本方針としております。当期の中間配当金につきましては、当期の業績動向及び財政状態等を総合的に勘案し、1株当たり7円とさせていただきます。

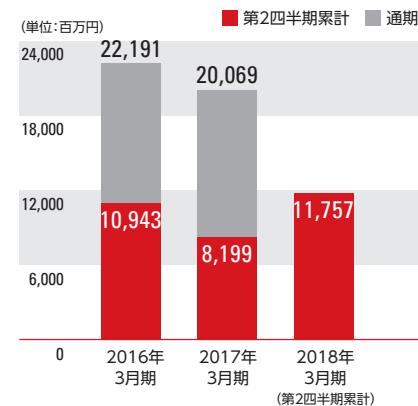
1株当たり配当金

7円

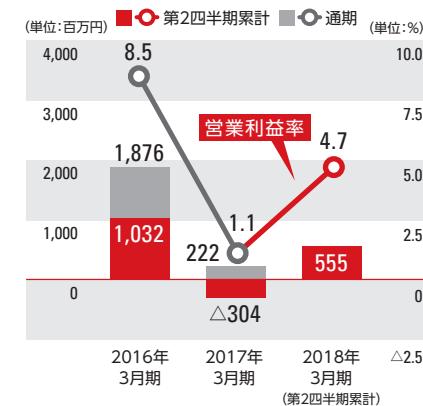
Highlights | 第84期 ハイライト

SanRex

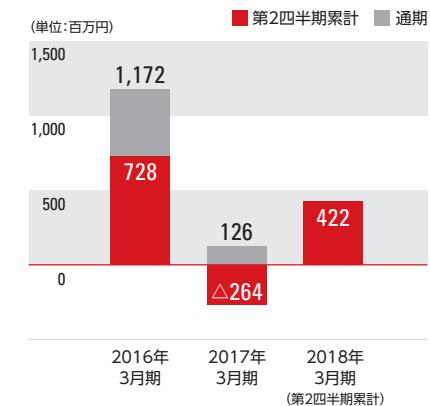
売上高



営業利益 / 営業利益率



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益



Segment Information | セグメント別の概況

半導体事業

売上高 **3,443** 百万円 **27.5%**増加

セグメント利益 **241** 百万円 前年同期間は37百万円の損失

29%

電源機器事業

売上高 **8,313** 百万円 **51.2%**増加

セグメント利益 **314** 百万円 前年同期間は267百万円の損失

71%



半導体事業におきましては、海外では中国市場を中心に商用エアコン向けモジュール、また、国内ではFA機器向けモジュールの受注が好調に推移するなど、全体的に堅調に推移しました。この結果、売上高は34億4千3百万円(前年同期比27.5%増加)、セグメント利益は2億4千1百万円(前年同期間は3千7百万円の損失)となりました。

電源機器事業におきましては、近年の売上を牽引してきた太陽光パワーコンディショナが急速に減少し、当該分野では前年同期比で大幅な減収となりました。一方、金属表面処理用電源は携帯電話の電子部品向けを始め、各種プリント配線板向けなどの貴金属めっき用電源が好調に推移し、また、一般産業用の設備電源では銅箔生成用電源やアルミニウムの表面加工用電源、シリコン引き上げ用電源などが売上高に寄与しました。加えて、前期の11月より事業を開始した小型電源事業の子会社、三社電機イースタンの業績も連結決算に加わったことから、売上高は83億1千3百万円(前年同期比51.2%増加)、セグメント利益は3億1千4百万円(前年同期間は2億6千7百万円の損失)となりました。

84年目を迎えた三社電機の今

当社は1933年(昭和8年)に映画館の**映写機用電源**の開発から事業が始まりました。

その後、**めっき用**、**充電用**、**溶接機用**など各種電源の開発事業を徐々に拡大。あわせて**半導体**の開発も開始しました。その後に海外に進出。現在は国内外に17ヶ所の事業拠点を有し、グローバルに展開しております。



全米映画機械展示会にて

当社の
強み

- I 高効率の電力変換技術
- II パワー半導体と電源機器の融合

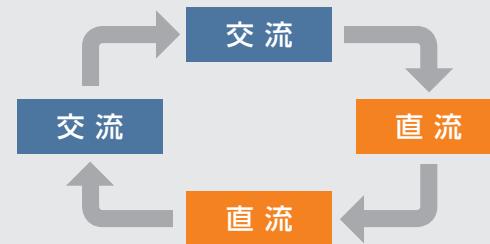
高効率の電力変換技術では、「交流から直流に」、「直流から交流に」、など、電力を変換する技術において、長年の実績に基づく高効率電力変換技術が様々な産業用電源機器に活かされています。

また、電源機器と、それを実現するために必要なパワー半導体の開発・製造に特化し、事業を展開していることは、高効率化が求められている昨今、当社の強みとなっております。

上記の強みを活かし、電源機器においては創業製品の映写機用電源から新エネルギー、ごみ処理場やETCなどのインフラ設備の電源まで、半導体においては生産設備や業務用エアコン、さらに白物家電などを支える、小容量から大容量まで幅広い製品の開発・生産を行っています。

昨年には、小容量のカスタム電源を手掛ける株式会社三社電機イースタンを設立、より幅広い電源機器のご要望にお応えできるようになってまいりました。

今後も、社会を支え、未来を拓く製品を創造し続けてまいります。



株式会社三社電機イースタン (長野県・茅野市)

製品の主な用途

電源機器

創業製品の映写機用電源から新エネルギー、ごみ処理場やETCなどインフラ設備用電源まで

映画館・ プロジェクションマッピング	リチウムイオン電池	新エネルギー	ATM・医療機器
光源用電源	電極製造用電源	燃料電池・蓄電池用電源	各種組込電源
スマートフォン・車など	車両・船舶・建物など	ゴミ処理場	ETCや生産施設など
金属表面処理用電源	溶接機	プラズマ灰溶融電源	UPS (無停電電源装置)

半導体

生産設備や業務用エアコン、さらに白物家電などを支える、小容量から大容量まで

製造用ロボット	業務用エアコン	太陽光発電	溶接機	補助用電源
<p>パワーモジュール(大容量):産業用機械や業務用設備用途で使用 パワーディスクリット(小容量):主に海外で流通する白物家電用途</p>				
洗濯機	炊飯器	掃除機	温水シャワー	温水洗浄便座

Corporate Profile/ Stock Information

会社概要/株式の状況
(2017年9月30日現在)

SanRex

会社概要

商号 株式会社三社電機製作所
本社 大阪市東淀川区西淡路三丁目1番56号
設立 1948年(昭和23年)4月28日
資本金 27億7,427万7,500円
従業員数 (連結)1,430名(単体)704名

事業所

国内

本社 大阪市東淀川区西淡路3-1-56
東京支店 東京都台東区東上野1-28-12
九州営業所 福岡市博多区博多駅東2-15-19
滋賀工場 滋賀県守山市勝部町452-1
岡山工場 岡山県勝田郡奈義町柿1741

海外

ソウル支店(韓国)
台北支店(台湾)
ヘルシンキ支店(フィンランド)

子会社

国内

株式会社 三社ソリューションサービス
株式会社 三社電機イースタン

海外

サンレックスコーポレーション(アメリカ)
サンレックスリミテッド(香港)
サンレックスアジアパシフィック PTE.LTD.(シンガポール)
三社電機(上海)有限公司(中国)
三社電機(広東)有限公司(中国)
東莞伊斯丹電子有限公司(中国)
東邦工業(香港)有限公司(香港)

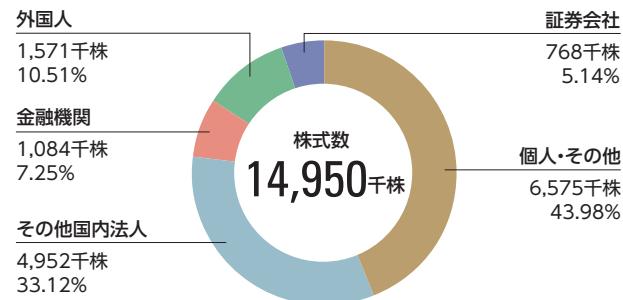
株式の状況

■発行可能株式総数 42,600,000株
■発行済株式の総数 14,950,000株
■株主数 4,205名
■大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
パナソニック株式会社	3,364	23.22
合同会社みやしろ	758	5.23
三社電機従業員持株会	386	2.67
四方 邦夫	330	2.28
三井住友信託銀行株式会社	326	2.25
株式会社池田泉州銀行	314	2.17
森田 浩一	300	2.07
株式会社三井住友銀行	280	1.93
楽天証券株式会社	230	1.59
三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社	190	1.31

(注)1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
2. 当社は、自己株式を457,099株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
3. 持株比率は、自己株式を除いて算出し、小数点第3位以下を四捨五入して表示しております。

●所有者別株式分布状況



※自己株式(457,099株)は、「個人・その他」に含めております。

TOPICS

海外支店の開設

2017年4月1日付で、フィンランド、韓国、台湾に営業拠点を設立しました。これにより、海外市場への一層の販売力強化を図ります。

●ソウル支店(韓国)

#706, 6, Samseong-ro 96-gil,
Gangnam-gu Seoul 06168 Korea
TEL +82-2-552-2803

●台北支店(台湾)

6th, FL-1 No.120 Sec.1, Nanking
EastRd., Taipei, 104 Taiwan, R.O.C.
TEL +886-2-2543-5689

●ヘルシンキ支店(フィンランド)

Atomitie 5, Helsinki, 00370,
Finland
TEL +358 40-1668580

技術者を表彰いただきました

電機工業技術功績者表彰にて奨励賞を受賞(4月)

重電部門 高効率燃料電池用
奨励賞 パワーコンディショナの開発



大阪府発明実施功労者等表彰にて 発明功績者賞を受賞(4月)

発明功績者賞 電気装置の考案

受賞者	発明考案の名称、登録番号
伊藤 達規	名称 電気装置 登録番号 特許第5684047号 登録日 2015年1月23日

今後さらなる技術の発展に磨きをかけ、社会に価値ある製品づくりを行ってまいります。

【新製品】ダイオード/サイリスタモジュール高放熱 (高信頼性)モデルに大容量タイプを追加



【開発の目的】

近年、中～大型の電力変換装置は、小型・軽量化が進み、パワー半導体においても形状はそのまま、さらなる出力容量の拡大を求められており、このたび放熱性を高めた特殊構造を採用し、従来品(160A/200A)と同一形状でありながら240Aの電流量を持ち、高di/dt耐量の製品を新規開発しました。

【主な用途】

汎用インバータ、サーボコントローラ、電力調整器、UPS(無停電電源装置)、ソフトスターターなどの各種電源装置

【社会貢献活動】 大阪科学技術館 当社ブースをリニューアル

当社は社会貢献活動の一環として大阪科学技術館にて「身近に活躍する未来のエネルギー ～太陽光発電～」をテーマとし、直流電力から交流電力への変換のしくみ、また、当社の主力製品のひとつ、パワーコンディショナがどのようなところで使われ、どのように活躍しているのかを、わかりやすく紹介しています。

このたびジオラマでは、当社が積極的に推進している蓄電池を使った仕組みを盛り込みリニューアルしました。ぜひ一度、ご見学にお越しください。



大阪科学技術館：大阪市西区鞠本町1-8-4
<http://www.ostec.or.jp/pop/>